

医労連速報2014秋闘

2014年10月24日 NO. 2 東京都台東区入谷1-9-5 日本医労連 tel 03-3875-5871

10.23国民集会に3200人



10月23日、日比谷野音で開催した「いのちまもる・憲法いかす 10.23 国民集会」は全国から3200名が参加し、成功しました。

今集会の呼びかけ人になって頂いた医師の伊藤真美氏、本田宏氏、日赤看護大客員教授の川島みどり氏が挨拶。いのちより経済優先の安倍政権に対し、抗議の声をあげました。

集会には100を超える団体・個人からの賛同が寄せられ、日本医師会・日本歯科医師会会長のメッセージを会場で読み上げ、紹介しました。(集会HPには公開可とされた全ての賛同者分を紹介) 臨時国会中の多忙な中、小池晃・田村智子両参議院議員(共産)が駆けつけ、激励と連帯挨拶、国会情勢報告を行いました。

職場リレートークでは、歯科医師、看護師、介護士、ソーシャルワーカーの4名が発言。労働環境の劣悪さに加え、患者・利用者の置かれている深刻な実態を告発し、これ以上の医療・介護の改悪は許されないと訴えました。

厚労省に向かって怒りのシュプレヒコールを行った参加者は、その後、国会請願デモを行いました。(厚労省からも良く見えたそうです。) 安倍政権を追い詰め、悪政ストップ! 今、大きな力を出す時です!!



老健局長に要請



集会終了後の17時半から約30分、主催者団体として厚労省要請を行いました。三浦老健局長はじめ9名が対応、集会の趣旨と成功を伝えながら、各団体から発言。日本医労連からは米沢中執が参加、介護職員の処遇改善と、介護報酬の引き下げ反対を訴えました。

要求提出・スト権確立で14秋闘勝利を